

【OIE情報】台湾における口蹄疫（O型）の発生について

2011年12月13日

動物衛生課

出典：OIEホームページ

http://web.oie.int/wahis/public.php?page=single_report&pop=1&reportid=11377

台湾における口蹄疫の発生についてOIEに報告がありましたのでお知らせします。

【概要】

- ・発生数：1件（緊急通報）
- ・発生日：2011年12月7日
- ・診断確定日：2011年12月7日
- ・OIEへの報告日：2011年12月12日
- ・血清型：O型

【発生状況】

- ・発生場所：台湾 桃園県 蘆竹（ルージャー）市
- ・桃園県のと畜場にて、豚1頭に水泡が確認され、国立研究所でウイルス分離したところ口蹄疫ウイルス（O型）を検出した。県の家畜衛生当局は当該豚を直ちに殺処分。と畜場の清掃と消毒を行った。また当該豚の出荷農場を特定し、臨床検査を行ったところ本農場の豚は全頭健康であった。本農場の豚は移動制限中。また本農場から採取した検査材料による血清学的検査とウイルス分離は現在実施中である。

動物種	飼育頭数	症例数(罹患率)	死亡数	淘汰数	と畜数
豚	1013	1	0	1	1012

【診断】

- ・診断施設：Animal Health Research Institute（国立研究所）

対象	検査	検査結果	診断確定日
豚	抗原（Ag）検出ELISA	陽性	2011/12/8
豚	RT-PCR	陽性	2011/12/7
豚	ウイルス分離	陽性	2011/12/8

【感染源】

不明または調査中

【対応】

- ・隔離、部分淘汰
- ・国内における移動制限
- ・スクリーニング
- ・施設の消毒
- ・ワクチン接種未実施
- ・患畜を治療対象としない

台湾の地図

